［下請負人用］

工　事　名

**誓約書**

当社は、

１　下記のいずれにも該当しません。将来においても該当することのないことを誓約します。

２　下記に該当する者であることを知りながら、下請けその他の契約を締結しません。

３　契約の相手方が下記に該当する者であることが判明した場合は、契約を解除します。

４　下記の該当の有無を確認するため、役員名簿等の提出を求められたときは、元請負人を通じて速やかに提出します。また、当該役員名簿等が警察に提供されることについて同意します。

５　下記に該当する者からの不当な要求には応じません。また、不当な要求を受けた場合は、ただちに警察に通報するとともに、市及び元請負人双方に報告します。

６　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

以上のことについて、誓約します。

記

○　法人等（個人、法人又は団体という。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員または支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である。

○　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的、又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。

○　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。

○　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。

○　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。

　　　年　　　月　　　日

下請け工事契約の発注者　様

所在地

事業者名

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞